

われらの道



令和5年5月26日発行

文責；附属中 萩原喜成

授業参観・PTA総会

連休の合間にあたる5月2日(火)、本年度のPTA総会と各学年の部会総会が行われました。久しぶりに全学年が集まるPTA総会でした。お忙しい中にもかかわらず、たくさんの保護者に参加していただけの会でした。

今年度のPTAスローガンは『共に生きる』です。義務教育の終わりとなる中学生であり、コロナ明けの生活にもなりますので、子どもたちに寄り添い、子どもたちと共に生きる喜びを感じながらPTA活動を行いたい、子どもたちの成長する姿をできるだけ近いところで見守りたいという願いが込められています。



子どもたちの笑顔あふれる学校にするには、学校と家庭が連携して教育活動を進めることが大切になります。引き続きご家庭のご協力を得ながら、学校と家庭が足並みをそろえ、同じ方向を向いて教育や子育てができますようお願いいたします。



校内研究会

11月23日(木)の「勤労感謝の日」に行われる中等教育研究会に向けて、今年の研究が本格的になってきました。

5月8日(月)には美術科の校内研究授業を行い、全教員が参観しました。授業後には、この授業をもとにした話し合いを行い、共通理解を図りました。教科ごとの研究では、教科の特徴に違いがあるので、そのすり合わせとともに、違いを生かした提案性のある授業が、バラエティに富んだ中にも統一性のある授業ができるように研究を進めています。



修学旅行

5月10日(水)に出発した修学旅行は、3日間とも晴天に恵まれ、事前に学んだことを現地で確認しながら、有

意義にすべての日程を終えることができました。



初日は法隆寺と奈良公園を見学し、2日目は京都の自主見学を行いました。最終日は京都大学で英語の講義を受けた後、大学生にキャンパス内を案内してもらいました。

実際に歴史的建造物や文化財を見学して多くのことを学んだのはもちろんですが、コロナ禍で、小学校の修学旅行も十分できなかった学年なので、3日間の集団生活では、学校の中では学べない多くの学びがありました。できなかったことや失敗してしまったことも大きな学びでした。この経験を今後の学校生活に大いに生かしたいと思います。

生徒総会

今年は全校生徒を体育館に集めて生徒総会を開くことができました。本部役員による綿密な事前準備と落



ち着いた当日の運営により、1年間の生徒会活動の方針が決まりました。生徒会活動では、学園祭などの大きな行事に目を向ける傾向がありますが、



大事なのは日常生活です。中学校生活の大部分を占めている日々の生活を充実させることが、生徒会活動の成功につながります。

ですから、さまざまな事に挑戦して、それをもとに、附属中学校の伝統を再構築させてください。コロナによる制限がなくなり、様々なことができるチャンスでもあります。コロナ前の附属中に戻すというよりも、全校生徒で生徒会活動を創造し、よりよい附属中に変化させてください。この取組は、これまで我慢を強いられてきたみなさんの権利であり、今後の附属中に対する附属中生として義務でもあります。